

あざくら

題字／石川 ひろと 大翔 さん

一人ひとりの個性をゆたかに

第73号

通算112号

平成29年12月10日



あざくら73号 目次

- 2 障害のある人への意識の変革を阿桜園祭
- 3 土砂災害対応の避難訓練について
グループホームの生活について
- ★ほほえみスポット
- 4 やまぶき
- 5 あじさい
- 6 児童棟
- 7 児童棟
- 8 保護者会
施設視察研修について
地域貢献活動について
感染症を予防するために
表彰・新任職員
ありがとう・お知らせ

障害のある人への意識の変革を

保護者会会長 神谷 長一

月日の過ぎるのが本当に速く感じられます。7月の記録的な大雨、9月の突風被害、早朝に鳴り響くJアラート、注意されて頭に来たと高速道路で相手の車を止める男などビックリさせられる事が続きます。自然現象や独裁者、すぐキレる人が相手では如何ともしがたいのかもしれないませんが、穏やかな日々を願わずにはいられません。

あの忌まわしい相模原の事件から七月で一年がたちました。知的障害者の家族を対象としたアンケートから浮き彫りになったのは、家族の負担の重さと地域で暮らすことの容易ではない現実でした。

手をつなぐ育成会から出された声明に「救われた」「親の気持ちを代弁してくれた」「落ち込んでいたがはげされた」といった声の一方で、障害のある人を侮辱し、その尊厳を傷つけるような、あるいは生きる権利を否定するような意見も少なからず寄せられたそうです。人は誰しも自分と違うものに対して差別という強い感情ではなくても特別な目で見たり、排除しようとしがちですが、小さい時から近所やクラスに障害者がいて日々接していたらどうでしょう。世の中にはさまざまな人間がいること、そしてみんなが自

分と同じように懸命に生きていくことを肌で感じたのではないのでしょうか。そうした環境がどんな人もお互いに認め合い、共に生きる社会につながっていくように思います。

育成会では行政に対して様々な働きかけをしています。七月に厚労省に出した要望では、多様性を認め合う共生社会の実現をめざす啓発・啓蒙を発信する仕組みの構築に向けて、福祉理念の普及事業の創設を求めています。その他にも高齢障害者に対する支援、グループホームに対する支援、入所施設における生活環境の向上、障害基礎年金の増額などについても具体的な事項をあげて要望しています。こうした取り組みと合わせて、私たち自身が知的障害者に対する理解を深めてもらうために積極的に社会と関わっていくことが大切だと思います。

私たちが親が願うのは子供も年を重ねる中で、日々穏やかにすごしてほしい、笑顔のある場面がたくさんあればということですね。それを見守る私たち自身も元気でいなければなりません。お互いに健康に留意し、節制に努めましょう。親には定年はないそうですから。

阿桜園祭

11月3日(金)に平成29年度阿桜園祭を開催いたしました。今年のステージでは、演歌歌手の円山和子さんに来て頂いたほか、阿桜園ダンスクラブによる演舞やフラダンス、大道芸といった沢山の催しものがあり会場いっぱいのお客様を盛大に盛り上げていただきました。



土砂災害対応の 避難訓練について

安全対策委員会管理課長 柴 田 省 吾

近年、集中豪雨や台風により土砂災害が多数発生し、多くの人命や財産に被害が生じています。

さる7月22日は記録的な大雨により、横手市や大仙市にて洪水や土砂災害等の甚大なる被害がありました。尊い人命は失われたことが無かつた事は幸いでした。その人命を守れた大きな要因のひとつは、危機を察知し、行政や地域住民が一体となって声を掛け合い避難していたことではないでしょうか。

このことから、当園では、土砂災害を想定した避難訓練を8月22日に実施いたしました。横手市の地区指定避難場所となっている横手支援学校までの避難となり、徒歩・車椅子・公用車と移動手段を駆使しながら行いました。今までにない距離への移動であり様々なことが心配されていましたが、利用者の皆さんも真剣に取り組んでくれたおかげで、ケガやトラブルも無く22分で移動され無事避難する事ができました。

土砂災害に係らず避難行動や情報伝達を円滑に行うためには、日頃から訓練が必要不可欠であると改めて思い、今後も利用者の皆さんとともに命を守るべく訓練を続けていきたいと思います。

最後に7月22日に災害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。



グループホームの 生活について

工藤 和也

平成20年11月からグループホーム希望に入居新しい生活が始まりました。最初は緊張していましたが、他の利用者さんに歓迎してもらい、現在も楽しく生活しています。

毎日、自分でお弁当を作り、仕事へ持っていくます。卵焼きも上手にできるようになりました。また、一昨年には運転免許を取得し、車も購入しました。通勤は車を運転し、職場へ通っています。休日は、大曲の方へドライブに行くなどして過ごしています。今後は一人暮らしをする事を目標に、仕事も頑張っていきたいと思っています。



スポット

やまぶき(西)



8月~9月 グリーンカーテン

野菜栽培を行い、収穫の楽しみを学ぶことができました。



7月 あやめ祭り

浅舞公園のあやめを見て季節を感じました。



10月 外出(鶴ヶ池菴)

鶴ヶ池で食事会。満足満足♪



10月 ハロウィン

思い思いの仮装で
おぼけに大変身☆



あじさい(東)

8月 ～夏のお食事会～

8月14日、夏のお食事会を開きました。
豪華なお弁当とケーキでお腹いっぱい！
美味しかったね♪



7月 ～夏祭り～

みんなが楽しみにしていた阿桜園の夏祭り。
天気にも恵まれ、利用者さんやご家族の方々が
楽しい時間を過ごしました！
みんな笑顔で楽しそうです。



10月～ハロウィンパーティー～

10月といえば…ハロウィン☆
みんなで仮装してお菓子を
もらいました。とっても
よく似合っていました！



9月～秋の駄菓子屋さん～

あじさい棟 秋の駄菓子屋さん開店！！
駄菓子の他にガラガラビンゴで景品を
ゲット☆ お菓子もみんなで美味しく
いただきました。



スポット 児童棟

6月 園外活動

大森山動物園に行ってきました。
とても天気の良い日で動物との触れ合いも楽しかったです。



6月 バーベキュー

体育館の後ろのスペースでバーベキューをしました。焼きそば、フランクフルト、焼き鳥等 外で食べる食事はいつもと違って美味しかったよ。



7月 野球観戦

高校野球甲子園予選秋田大会をグリーンスタジアム横手に観戦に行きました。暑い日差しの中高校球児の熱い試合を観戦し熱のこもった応援をしました。



5・7月 園外活動

南部エリアまで、ドライブ、買い物を楽しみました。昼食は豪華弁当。売店で好きなお菓子を買いました。





ほほえみ 児童棟

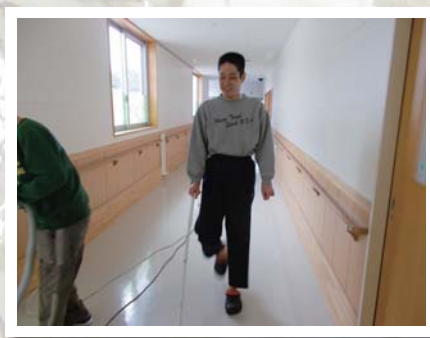
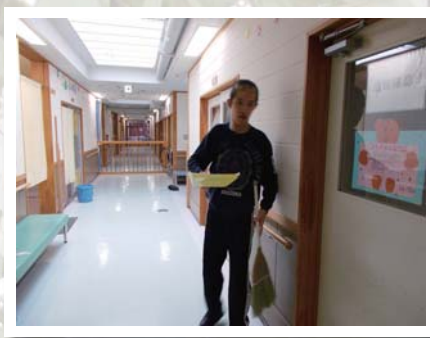
こすもす棟・あかしや 棟が引越しました!



こすもす棟・あかしや棟が引越しました!! 児童棟の改修工事のためにみなさんに協力していただきました。こすもす棟の女性がこすもす棟からあかしや棟へ、あかしや棟の男性が、あかしや棟からこすもす棟へ引越したとなりました。

こすもす棟男性33名という大所帯で、仲良くできるかな?と心配しましたが、利用者のみなさんは、引越した当日から混乱もなくすんなりと落ち着いていました。和気藹々、仲睦まじく過ごしています。

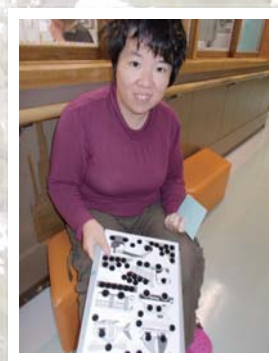
あかしや棟は女子8名と少ない人数になってしまい、棟の中がひっそりとした感じですが、女子パワー全開で楽しく過ごしています。



掃除は毎日やっていますよ。自分のため、みんなのため、朝食後に担当を決めて行っています。



天気の良い日に中庭で日向ぼっこ。気持ちの良いおひさまを浴びました。



女子は少人数になってしまったけど、ゆっくりと過ごしています。個別活動に挑戦中!!

保護者会 施設視察研修について

9月14日(木)、12家族15名の保護者の皆様、職員4名の参加のもと施設視察研修が行われました。

今年度の研修会は、事業団が運営する「由利本荘地域生活支援センター」が新設されたことから、施設見学となりました。

センターは多岐にわたる事業を展開されており、相談支援事業は由利本荘地域では充実していないことから広範囲であること、放課後等デイサービス事業も地域からの需要が多いことなど、説明していただきました。

施設内も案内していただき、創意工夫された廊下の展示物や支援、またグループホームが施設に隣接されており、新しく広い部屋はうらやましく感嘆するばかりでした。

その後、にしめ湯つ娘ランドで食事をとりながら懇親会が行われ、園長からは園の現状報告もありました。

皆さん懇親したりカラオケも少々したりと交流を深めました。



地域貢献活動について

阿桜園では地域貢献活動として、地域で生活する障害のある方などを対象に余暇活動の機会の提供を行っております。平成27年度から開始したこの活動も今年で3年目となり、これまでに延べ92名の方から参加いただいております。継続して参加される方が多いですが、活動内容によつては新しく参加される方もおり、みなさん交流を楽しみながら活動に取り組まれております。今年度はこれまで開催していた陶芸教室に加えて料理教室も開催し、お好み焼きやパフェ、かき氷などを作りました。包丁を持つのは初めてという方もいましたが、緊張しながらも楽しく調理され、大変盛り上がった料理教室でした。地域貢献活動は毎月第4日曜日に開催しております。今年度の活動としては、これから暑づくり体験、陶芸教室を計画しておりますので、興味のある方はぜひご連絡ください。



感染症を予防するために

看護師 渡邊京子

寒さがぐんと増し、インフルエンザなどの感染症が流行する季節がやってきました。

また、牡蠣の旬を迎え、ノロウイルスによる感染性胃腸炎も心配されます。感染症に罹らないよう次のことに気をつけましょう。

- 予防接種を受ける。
- 抵抗力を下げないよう、体を冷やさない。暖かいものを摂る。
- 手洗い、うがいをしっかりと行う。

- バランスの良い食事、十分な休息。
- 咳エチケット、外出時のマスク着用。
- 部屋の換気や温湿度に気を付ける。室温20〜25度 湿度50〜70%40%を下回らないようにする。

この冬も利用者さんが笑顔で楽しく過ごせるように、職員一同予防対策に努めていきますので、よろしく願います。

表彰

長年に渡り当園にボランティアとして活躍していただいている「わたぼうし」さんが、平成29年度秋田県社会福祉大会において秋田県知事表彰を受賞されました。おめでとうございませう。

新任職員

あじさい 准職員 佐々木涼太



初めまして、この8月から阿桜園に務める事となりました。佐々木涼太です。私は入社して2ヶ月が経ちます。沢山覚える事がありますが、職員の方々に聞きながら頑張っていきたいと思っております。これからもよろしくお願い致します。

やまぶき 准職員 菅 裕太



初めまして菅裕太と申します。横手市生まれ、40歳。微力ながら皆様のお役に立ちます様、不撓不屈の精神で頑張ります。宜しくお願い致します。

地域准職員 高橋瑠里子



七月からグループホームの支援に携わっております。利用者の方々の思いに耳を傾け、安心して楽しく、地域での生活が続けられるように力を注いでいきたいと思っております。どうぞよろしく願います。

ありがとう

- 厚生ビル管理株式会社 様
 - 石井食品様
 - 新田青果様
- 温かい善意に利用者の方々とともに御礼申し上げます。

お知らせ

入 所

- 藤原 涼さん
- …(やまぶき棟)平成29年6月1日
- 吉村 武さん
- …(やまぶき棟)平成29年11月1日

(個人情報保護法に基づき掲載しています。)